



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年1月29日

上場会社名 因幡電機産業株式会社

(コード番号：9934 東証・大証第1部)

(URL <http://www.inaba.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 守谷 承弘

問合せ先責任者 役職名 常務取締役管理本部長 氏名 片山 良一

TEL (06) 4391-1781

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	131,533	13.9	7,399	27.6	7,508	24.8	4,297	24.5
18年3月期第3四半期	115,447	3.5	5,801	5.0	6,014	6.0	3,452	13.1
(参考) 18年3月期	163,386		8,199		8,441		4,914	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	193	94	192	59
18年3月期第3四半期	157	06	155	65
(参考) 18年3月期	217	77	215	53

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

【電気機器事業】

企業業績の回復を背景に、設備投資意欲が衰えることなく持続していることから、電設資材全般において増収となり、とりわけ電線ケーブル類の販売価格の上昇が売上高の増加に貢献しました。

また、配分電盤、トランス、特高圧受電設備等の販売が堅調に推移し、連結売上高899億51百万円（前年同期比17.5%増）、連結営業利益12億90百万円（前年同期比36.9%増）となりました。

【産業機器事業】

製造業の国内回帰が鮮明になるなか、生産ラインの新設・増強を背景に、センサー、リレー等の商品群が増収となりましたが、PLC・FAシステム機器及び電子部品の販売が期央以降から低調に推移し、連結売上高190億83百万円（前年同期比1.5%減）、連結営業利益4億85百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

【空調配管事業】

主力製品である空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」の販売は前年並みとなりましたが、銅価格の高騰に対応した被覆銅管の販売価格の上昇により、連結売上高223億67百万円（前年同期比15.3%増）、連結営業利益55億88百万円（前年同期比29.6%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	107,232	61,642	57.4	2,768	84
18年3月期第3四半期	100,841	58,095	57.6	2,632	99
(参考) 18年3月期	107,712	59,841	55.6	2,700	65

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	3,538	△1,031	△1,862	14,021
18年3月期第3四半期	△4,576	△252	△1,677	11,998
(参考) 18年3月期	△2,763	△763	△1,602	13,376

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて6億45百万円増加し、140億21百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、法人税等の支払（31億91百万円）、たな卸資産の増加（29億20百万円）、仕入債務の減少（12億33百万円）等により減少いたしました。税金等調整前四半期純利益の計上（75億53百万円）や売上債権の減少（28億37百万円）等により増加し、35億38百万円の収入超過となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、投資有価証券の償還による収入（5億円）や投資有価証券の売却による収入（1億47百万円）等により増加いたしました。投資有価証券の取得による支出（13億15百万円）や、有形固定資産の取得による支出（3億50百万円）等により減少し、10億31百万円の支出超過となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、ストックオプションの権利行使に伴う自己株式の売却による収入（3億49百万円）により増加いたしました。配当金の支払（22億7百万円）等により減少し、18億62百万円の支出超過となりました。

[参考]

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	175,000	9,300	5,400

※1株当たり予想当期純利益（通期） 242円 72銭

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想につきましては、平成18年11月13日発表の数値に変更はありません。

※ 上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済状況・市況環境等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

○ 添付資料

1. (要約) 四半期連結貸借対照表
2. (要約) 四半期連結損益計算書
3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
4. セグメント情報

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)		増減	(参考) 平成18年3月期
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
(資産の部)						
流動資産	66,005	65.5	74,276	69.3	8,270	72,785
現金及び預金	11,998		14,021		2,023	13,376
受取手形及び売掛金	44,568		47,965		3,396	50,800
たな卸資産	8,301		9,384		1,083	6,463
その他	1,137		2,905		1,767	2,145
固定資産	34,835	34.5	32,956	30.7	△1,879	34,926
有形固定資産	20,649	20.5	20,224	18.8	△424	20,697
無形固定資産	401	0.4	403	0.4	1	420
投資その他の資産	13,784	13.6	12,328	11.5	△1,456	13,809
資産合計	100,841	100.0	107,232	100.0	6,390	107,712
(負債の部)						
流動負債	38,345	38.0	41,122	38.3	2,777	43,200
支払手形及び買掛金	36,140		36,773		632	38,006
その他	2,205		4,349		2,144	5,194
固定負債	4,365	4.4	4,467	4.2	101	4,633
負債合計	42,711	42.4	45,590	42.5	2,878	47,834
(少数株主持分)						
少数株主持分	35	0.0	—	—	△35	37
(資本の部)						
資本金	8,120	8.0	—	—	△8,120	8,120
資本剰余金	8,328	8.2	—	—	△8,328	8,328
利益剰余金	48,384	48.0	—	—	△48,384	49,792
その他有価証券評価差額金	2,386	2.4	—	—	△2,386	2,593
自己株式	△9,124	△9.0	—	—	9,124	△8,994
資本合計	58,095	57.6	—	—	△58,095	59,841
負債、少数株主持分及び資本合計	100,841	100.0	—	—	△100,841	107,712

科目	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)		増減	(参考) 平成18年3月期
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
(純資産の部)						
株主資本						
資本金	—	—	8,120	7.6	8,120	—
資本剰余金	—	—	8,328	7.8	8,328	—
利益剰余金	—	—	51,746	48.2	51,746	—
自己株式	—	—	△8,636	△8.1	△8,636	—
株主資本合計	—	—	59,559	55.5	59,559	—
評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	—	—	2,041	1.9	2,041	—
繰延ヘッジ損益	—	—	△1	△0.0	△1	—
評価・換算差額等合計	—	—	2,040	1.9	2,040	—
少数株主持分	—	—	42	0.1	42	—
純資産合計	—	—	61,642	57.5	61,642	—
負債純資産合計	—	—	107,232	100.0	107,232	—

(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		増減	(参考) 平成18年3月期
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
売上高	115,447	100.0	131,533	100.0	16,086	163,386
売上原価	97,810	84.7	111,739	85.0	13,929	139,348
売上総利益	17,637	15.3	19,794	15.0	2,156	24,037
販売費及び一般管理費	11,836	10.3	12,394	9.4	558	15,838
営業利益	5,801	5.0	7,399	5.6	1,598	8,199
営業外収益	934	0.8	991	0.8	56	1,228
営業外費用	721	0.6	882	0.7	161	986
経常利益	6,014	5.2	7,508	5.7	1,493	8,441
特別利益	87	0.1	95	0.1	8	111
投資有価証券売却益	0		70		70	0
固定資産売却益	66		10		△55	73
貸倒引当金戻入益	20		14		△6	38
その他特別利益	0		—		△0	—
特別損失	10	0.0	49	0.1	39	23
役員退職慰労金	—		27		27	—
固定資産除売却損	10		19		9	21
会員権貸倒引当金繰入額	—		3		3	2
その他特別損失	—		0		0	—
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,092	5.3	7,553	5.7	1,461	8,529
法人税、住民税及び事業税	1,902	1.7	2,941	2.2	1,038	3,432
法人税等調整額	731	0.6	308	0.2	△422	175
少数株主利益	4	0.0	6	0.0	1	7
四半期(当期)純利益	3,452	3.0	4,297	3.3	844	4,914

(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	増減	(参考) 平成18年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	金額(百万円)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	6,092	7,553	1,461	8,529
減価償却費	758	745	△13	1,038
退職給付引当金の増減額	5	△2	△8	6
売上債権の増減額	3,180	2,837	△343	△3,038
たな卸資産の増加額	△2,628	△2,920	△291	△791
仕入債務の減少額	△5,363	△1,233	4,130	△3,497
法人税等の支払額	△4,991	△3,191	1,800	△4,995
その他	△1,629	△249	1,379	△14
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,576	3,538	8,115	△2,763
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券の償還による収入	500	—	△500	500
有形固定資産の取得による支出	△660	△350	309	△958
有形固定資産の売却による収入	80	141	61	154
投資有価証券の取得による支出	△861	△1,315	△454	△1,172
投資有価証券の償還による収入	1,000	500	△500	1,000
投資有価証券の売却による収入	0	147	147	0
その他	△312	△155	156	△286
投資活動によるキャッシュ・フロー	△252	△1,031	△779	△763

科目	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	増減	(参考) 平成18年3月期
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
Ⅲ. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
自己株式の取得による支出	△3	△2	0	△3
ストックオプションの権利行使に伴う自己株式の売却による収入	312	349	36	389
配当金の支払額	△1,986	△2,207	△221	△1,987
少数株主への配当金の支払額	—	△0	△0	—
その他	—	—	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,677	△1,862	△184	△1,602
Ⅳ. 現金及び現金同等物の増減額	△6,506	645	7,151	△5,128
Ⅴ. 現金及び現金同等物期首残高	18,504	13,376	△5,128	18,504
Ⅵ. 現金及び現金同等物第3四半期末(期末)残高	11,998	14,021	2,023	13,376

4. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期（自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日）

売上高及び営業損益（百万円）							
	電気機器事業	産業機器事業	空調配管事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
① 外部顧客に対する売上高	76,572	19,380	19,391	103	115,447	—	115,447
② セグメント間の内部売上高又は振替高	276	462	1,618	174	2,532	△2,532	—
計	76,849	19,843	21,009	277	117,980	△2,532	115,447
営業費用	75,906	19,337	16,695	277	112,216	△2,570	109,646
営業利益	942	506	4,313	0	5,763	37	5,801

当四半期（自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）

売上高及び営業損益（百万円）							
	電気機器事業	産業機器事業	空調配管事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
① 外部顧客に対する売上高	89,951	19,083	22,367	131	131,533	—	131,533
② セグメント間の内部売上高又は振替高	237	523	1,871	192	2,823	△2,823	—
計	90,188	19,607	24,238	323	134,357	△2,823	131,533
営業費用	88,897	19,121	18,650	321	126,991	△2,856	124,134
営業利益	1,290	485	5,588	1	7,366	32	7,399